

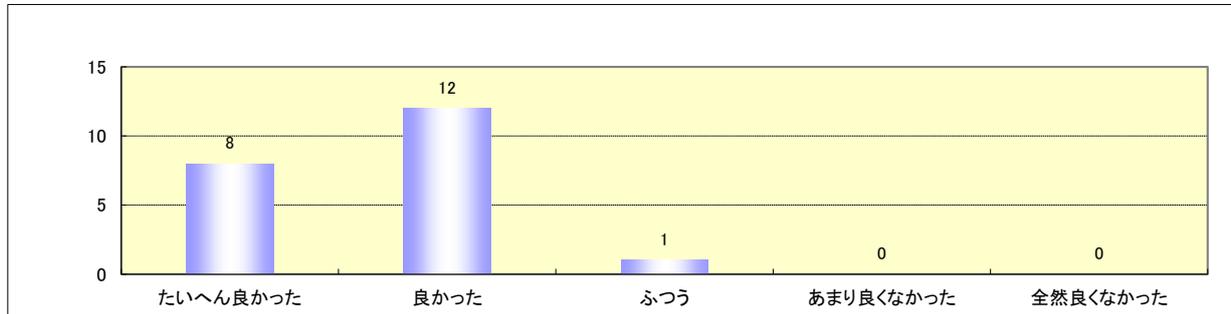
平成30年度 財務管理研修 アンケート集計結果

1日間

平成31年1月28日

【講義1】

社会福祉法人・介護保険事業の財務管理



社会福祉法人を取り巻く環境や、リーダーに求める資質などすごく共感できました。マネジメントのことも含め、今後成長していきたいと思います。

これまで自分で学んで内容をまとめた感じであった。復習という感じになった。しかし、大変よくまとまっており整理することができた。

経営管理のポイント、経営指標の考え方、適正值について具体的に教えていただいたことが大変勉強になった。

基本（財務分析）は理解できたと思います。日頃からこれらの基本を使いこなすことが必要なので、意識的に打ち合わせ等でも使い、組織全体に定着させたい。

背景から財務管理の基礎まで学習できた。改革の3つの視点は当然であり基本ながらもこの視点を踏まえて事業が展開されているか常に確認が必要と感じた。

マネジメント上の必要性は理解していたが講義によって深めることが出来た。今日を機に役職としての意識も変えていきたい。また「経理」と「財務」の違いも把握出来ました。

財務管理というものをまったく理解できていなかったままだった。今回の話を聞き少しわかった気になった。

経営主体によって会計基準があることを知りました。

自分は看護職であるため今まで時に財務管理は何故しなければならないのかと苦しい思いでした。専門職種が役職、リーダーになっていくことの必要性、大切さを理解しました。

事業団全体としての経営、運営の考え方、労働生産性、分配率という言葉について考えさせられました。自分の職場の生産性、分配率を計算できたこと、今後も活用していきたい。組織の中で“役職を担う管理職を育てること”が重要ということも印象的でした。

講義内容が今の部署（地域包括支援センター）では該当するところが少し限られていたと思う。

経営分析、必要性を感覚ではなく数値化することで、どのような改善が必要なのか指標になっていてわかりやすかった。

運営から経営への転換の大切さについて教えて頂き、判断基準の基にしなくてはいけないことを学んだ。

大変分かりやすかったです。

日々、運営に忙しく追われてそれをこなす事で精一杯だったが、経営管理というマネジメントが、管理者にとっていかに重要なものかを認識しなおしました。

役職になったら、どのような職種であっても、経営管理を担ってゆく。

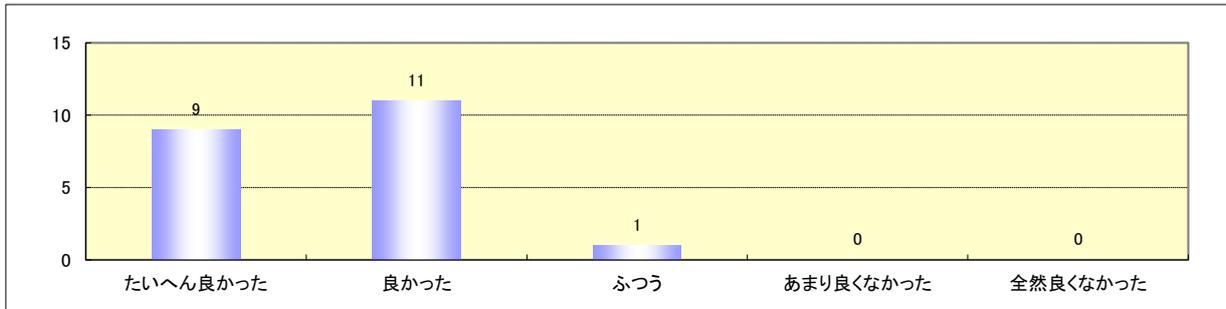
運営管理ではなく経営管理をする必要がある。経営成果や数値で判断できることを学んだ。生産性と分配率の関係の表は興味深かった。

それぞれの指標がどのような意味を持つのか理解できた。

経営管理の意味、経営分析の必要性がよくわかった。職種から役職へ、マネジメント人材の育成が人事担当として、大きな課題であると認識できた。職場職員に単に「利用率を上げる」という課題のみを提示するのではなく、分析に基づき根拠もあわせて示すことで、理解を得られやすいのではないかと感じた。
(負担を目標に変えられるのではないか)

【講義2】

財務3表と決算書の読み方



わかりやすい説明であったため、再確認を含め身に付いたと思う。今後はより意識して3表を見ていきたいと思う。

時間がやや足りないのではないかと。普段（これまで）数字にふれていない現場の方には少し無理があるようであった。

実際の事例を通して詳細に教えていただいた点がよかった。

会計基準を疑問点があった都度、確認し、より習得していきたいと考えています。

貸借対照表などあまりちゃんと見る機会がなかったので良い勉強になりました（見方等）

丁寧に説明していただき、よく理解できた。ただ、日常的に行なって行かないと身につかないことも痛感した。自己研鑽に励みたい。

決算書の読み方をあらためて理解することが出来た。（3表の関連性の理解含めて）

決算書の見方がわからないままだったので、何が見えてくるのかがわかった。生産性というものを知ることができた。

毎月の月次報告を書くのに、表の見方がよくわからず迷っていました。研修で学び見る視点、ポイントがわかりました。

今まで月次や貸借対照表、計算書がわからないままだったので理解が進みました。

毎月月次報告書を提出しているが、活動計算書の項目内容や読み方については曖昧な部分も多かったので勉強になりました。

決算書の読み方、3表とももう少し時間をかけて習得したいと思った。ポイントはわかった。

今までなんとなく見ていたものを学ぶことができてよかった。

財務3表の関係や、資料を使った学びが実践的で分かり易かった。

3表との具体的な関連性について分かりやすかったです。

どこをみたらいいのかわからなかったのですが、見るべきポイント、指標の意味や出し方まで教えていただけました。数字を根拠にして経営方針をどう検討していくか学べました。

一致させる点、数字の意味を理解できた。代表的な指標に沿って確認してゆきたい。

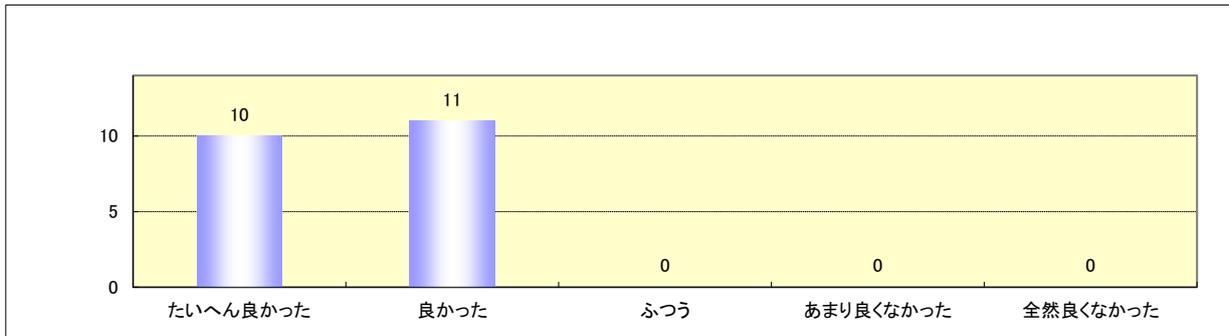
貸借対照表の意味がわかった。

過去に研修を受けた内容をあらためて確認できた。

社福特有(?)の資金収支計算書の役割が少し見えた。掘り下げて勉強します。

【個人演習】

自施設の決算書を分析する



先に説明があったため、用意されていた表に記入して数値が出るため、初心者にもわかりやすく、とても良かったと思いました。

事業団の特有の統括セクションの費用など入り組んだ所の分析がやや弱かった。しかし全体として良い勉強になった。

こういう詳細な分析は始めてで大変に勉強になった。

実際に分析に取り組むことで、基本の押さえになりました。この算出様式をシステム化も含め経営に活かしたいと考えています。

施設の経営状況を見る際、活動増減差額を重視していましたが、様々な視点で分析できることを学びました。

じっくりと決算書を分析する機会がなかったので良かったです。

ひたすら作業をするのみで、ゆっくり理解を深めながらというわけにはいかなかった。こちらも今後自身で理解を深めていきたい。

計算を体感することで、分析のための理屈が理解出来た。

計算してみると色々なものが見えてきた。そんな気持ちになった。H30年度はもう少し良い数字になるような気がした。

自施設の分析を再度見直したい（のべ人数や常勤換算が違っていたので）細かく分析できるようになりたいです。

数字を見ることは苦手なのですが、計算式にあてはめることはやりやすいので慣れたらとても便利で役立つと思いました。

「収益性」「機能性」「合理性」「生産性」という4つのカテゴリーを数値にして考えられたことは今後のステーション運営を考える中で大変学びになりました。

自分で計算してみたのはよかった。例えば答えをいただける。他の事業所と比較して説明していただけるとさらに理解が深まったと思う。

感覚的にやっていたことの裏づけができた。今後はせっかく学んだことを活かしてスピーディーに対応できるようにしていきたいと感じた。

今回、訪看芦花の計算を行なったが、訪問延人（件）数や常勤換算数などの数値の正確さととまどったが、考え方を学ぶ事が出来、大変参考になった。

経営分析の指標の計算方法は今後の業務に役立つと思います。

自施設のリアルな数字だったのは良かったです。実際に数字を当て込むワークをさせていただくことで、理解を深めることができました。

数字を出してみて、不安に考えていた点と合致し、納得できた。

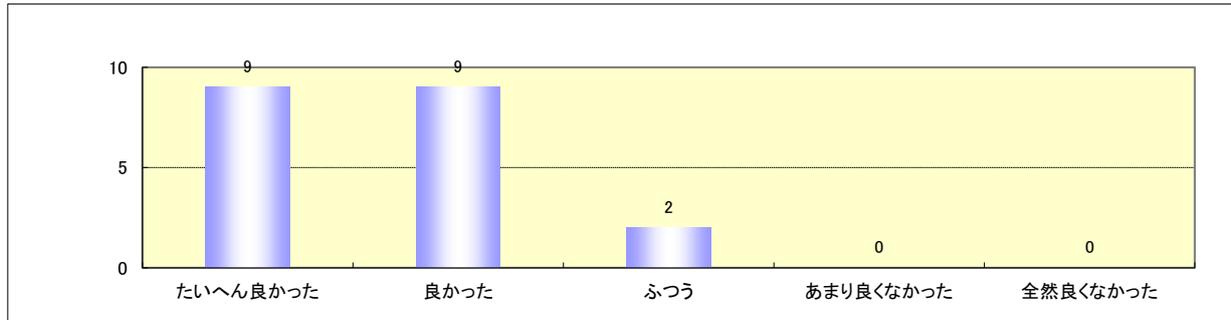
自分事業所の経営状況の判断の仕方がわかった。訪問介護の基準がわかるのもっと良い。

四半期ごとに経営分析資料を作成していたが、エクセルでの自動計算だったため、どういう計算なのかイマイチ理解できていなかったが、よく理解できた。

それぞれの数値の内容を理解するには良かった。他の事業についても演習してみようと思う。

【グループ演習】

自施設の経営課題の抽出と対策



上司と係長らと自施設の課題についてあーだこーだと議論を交わしたことは、とても有意義な時間だったと思う。その中で今後を見据えて問題解決に向けて取り組んでいきたいと思う。

数字を使った分析は業務でもしていたが内容について今一度整理することができた。今後も参考なると思う。

他部署の人も含め、様々な意見、考えを聞いたことがよかった。

他施設の状況などが見えて勉強になりました。

もう少し時間があっても良かったと思います。

移転を行なった年度の芦花の分析ということで分析しにくく、意見を出しづらかった。

事務部門の専門家にひっぱりられる形でまとめてもらった。早く自らも慣れて行えるようにしていきたい。

数字を使用することで数字の根拠がはっきりした。数字を使用することで説得力があったので説明がしやすく課題解決も見えるものがあった。

他の部署と照らし合わせ悩みを共有できました。課題を抽出し対策を考えるのも他者の意見をきいて参考となりました。

条件設定の数字をまちがえたので自施設の分析が不十分でした。出た数値をどのようにみるのかが曖昧になってしまいました。

紙面上ですが数字から見えてくるもの→課題を分析し対策を考えるという論理的な思考が大切だと思います。

1つしかできなかったのは残念でした。

月次報告を参考にして理事長も話していたように課題の抽出をし、スピーディーに対策を講じる必要があるとかんじた。

他事業所の事であったため、客観的に行うことが出来た。継続していかないと忘れる可能性があった。

当施設が特殊事情で分析にかたよりが出たので事前に分かれば講習に合わせて28年度等の情報を用意できたのが残念です。

グループで検討する方法も実践していただき、やはり多くの知恵を導入したほうが、より洗練されると実感できました。

数字から分析すること、視野を広くする事で客観的に考えられる。

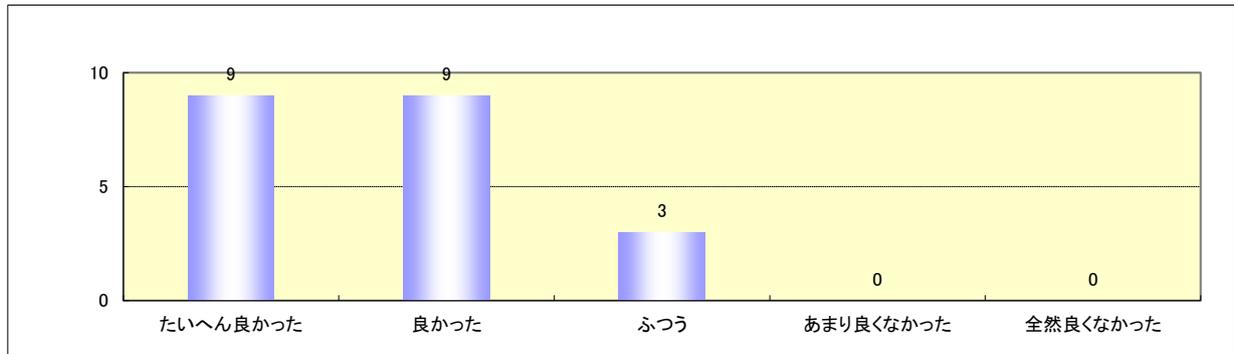
他事業所の状況がわかった。

.....
芦花ホームについて演習したが、すでに課題がわかっていたので午前中に習った指標等を用いての分析と
というのがあまりできなかった。

.....
訪看をとりあげた。比較する適正値がはっきりしなかったが、他の事業団訪看と比べるだけでも、特徴や
課題が見えた。対策が大枠だけになってしまったが、分析結果から課題につなげる良い演習であった。
.....

【グループ発表と講評】

自施設の経営課題の抽出と対策



発表の緊張もあったが先生のフォローもありとても良かった。また、他のチームの話し合いの結果も聞くことができ、これもまた勉強になったと思う。

発表内容で訪問看護の分析は大変よくまとまっていた。数字にプラスして実際の現場の声がのると大变的確な分析になると思う。

各班の発表に様々があり、又、事ごとにそれぞれの課題、対応を実際に即して知ることができたことがよかった。講師のコメントもよかった。

財務分析とスワット分析を組み合わせることで経営課題を少しでも解決していきます。

他施設の状況などが見えて勉強になりました。

模造紙をホワイトボードに提示していましたが字が小さくて見えにくかったです。

財務管理の理解を深めるだけでなく、他事業所の状況の理解にもつながった。

他グループも述べていたが、直感的な分析から数字をもとにした分析の方法を学べた。今後、現場でもこのやり方で経営面の検討を進めていきたい。

環境の変化にも対応できるという話が午前中にあったが、大規模改修で数字の修正がなどと話があったことにちょっと「？」と思った。

他事業の問題もよくわかりました。今後の参考にできると思います。自分の事業所を見直したいと思います。

分析が正しく出来れば対策は具体的にすることがわかりました。

他事業所の様子がわかりました。

今回の課題や目標設定がどうなったのかなど1回だけでなく次につながっていくといいと感じた。

複数の意見を出すことで、新たな気づきにつながって良かった。

他グループのさまざまな検討内容を知ることができるのもよかったです。一方で検討内容を発表することの難しさ、内容を伝え、理解してもらうことの難しさを感じました。

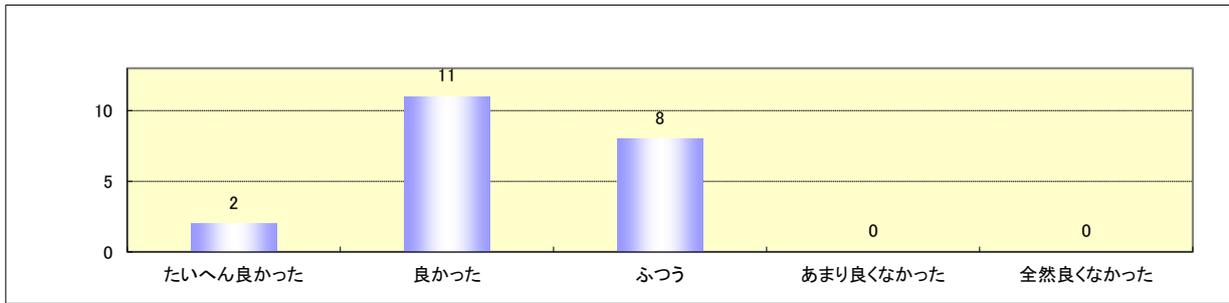
他のグループの発表からの気づきもあり、自らのステーションに生かしてゆきたい。

経営分析をすることで、そこから課題、対策を考えていく課題が理解できた。

グループ発表があることで、実習での結果を整理することができた。発表での説明内容を考えていて（組み立てていて）他の発表はあまり聞いていませんでした。

【講義3】

財務管理上の悩みや困りごとQ&A



適切なアドバイスであったが、もっと議論ができたらとは思った。時間の制約もある中で仕方ないと思うが、もう少し自分も含めて質問をすれば良かったと思う。

大まかなイメージで返答される回答がとてもわかりやすく質問をした職員の心にひびいたと思う。著書が出ること、楽しみにしています。

赤字を出さないこと、を心がけていきたいと思います。より一層。自法人の分析を28,27年度ののものもやってみたいと思いました。

財務管理を身につけるには日常の業務の中で実践し、指導を受ける（OJT）が必要であると最後の石塚課長の言葉とおりに思います。努力してみます。

参考文献（厚労省）を早急に読ませてもらいたいと思いました。

マネジメント職に財務管理は不可欠とのこと。なるほどと思った。今までは感覚的に赤にならないようにしている自分がいたことを改めて感じた。どこかできちんともう一度勉強したいと思った。

所長として改善していくには財務管理は必要と思いました。自分自身もっと決算書をみたり、分析して行けるようになりたいです。

今回のような財務に関する研修に初めて参加しました。来年度も企画して頂きたいです。

予め意見をきいてコメントをしていただいたので時間を効率的に使えてよかったのではないかと。

まだ勉強足らずではあるがデイサービスの置かれている課題を理解し解決し、なにか悩みなのかかわるようになりたいと感じた。

事前の質問に答えていただきありがとうございます。

もう少し踏み込んで欲しかったですが時間もないのでしかたないかなと思いました。

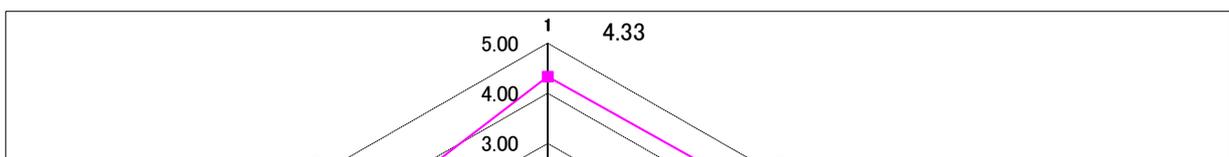
今まで直感や感覚での運営に頼り、数字はあとからついてくるものでした。しかし最初に数字の分析をし、特定の数字を操作するには具体的に何をどうしたらいいかという方向で検討していく術を教えていただいたことは大きな成果でした。

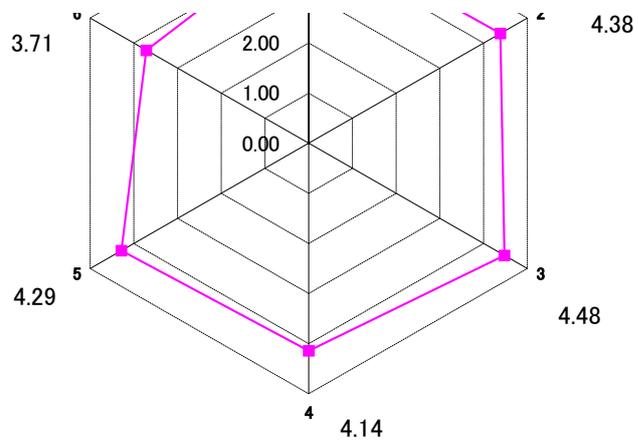
行動に結びつける事で、財務改善につながるという助言を頂き、本日の数字を生かし、事業所運営を変えてゆきたいと思います。

具体的な困りごとに対して話していただけで良かった。

会計基準をきちんと読み込んでみたいと思います。

会計基準を読み、専門職であってもマネジメント職に財務知識は不可欠、など良いアドバイス（？）がいただけたと思います。





【講義1】 社会福祉法人・介護保険事業の財務管理	大坪
【講義2】 財務3表と決算書の読み方	大坪
【個人演習】 自施設の決算書を分析する	受講者
【グループ演習】 自施設の経営課題の抽出と対策	受講者
【グループ発表と講評】 自施設の経営課題の抽出と対策	受講者 大坪
【講義3】 財務管理上の悩みや困りごとQ&A	受講者 大坪